

かわねほんちよう 社協だより

第40号
H29. 3. 31発行

第4回川根本町社会福祉大会(記念公演)開催

～笑って元気になろう!～

落語
桂
梅園治



木神楽
豊家
板里



落語
桂
小梅



似顔絵
らわみ
せさじ



今号の
表紙!

第4回川根本町社会福祉大会記念公演の出演者

大会の開催を記念して、“笑って元気になろう”をテーマに桂梅園治氏らによる記念公演を開催しました。

落語に似顔絵漫談に太神楽と、プロの芸能に驚きと笑いがあふれた時間となりました。

川根本町社協

検索

【目次】

- 1-4P 第4回川根本町社会福祉大会
- 5P 生命保険協車両寄贈、赤い羽根募金、歳末募金実績報告
- 6P ボランティアだより「ボランティアの輪」
- 7P めくもりとふれあい(サロン居場所紹介)
- 8P 生きがい対応型デイサービスセンターだより
- 9P みどりの丘・みどりの丘えまつだより
- 10P 地域の活動紹介、大会記念品追加受注 ほか

社会福祉法人川根本町社会福祉協議会

「社協」とは、社会福祉協議会の略称です。

〒428-0415 川根本町上岸90番地
電話 59-2315 / FAX 59-4139
ホームページ URL <http://kh-syakyo.com/>
メールアドレス(代表) csw-honk@po2.across.or.jp



この社協だよりの作成には、皆さまからお寄せいただきました社協会費が使われています。

第4回川根本町社会福祉大会を開催しました

川根本町社会福祉大会会長挨拶

皆さまこんにちは。立春を迎え春の足音が聞こえてまいりました。皆さまには、それぞれにご多用なところ、本日の「第4回川根本町社会福祉大会」にご参会を頂き盛大に開催できますことを御礼申し上げます。

川根本町社会福祉大会は、3年に一度の開催と言うことで定着してまいりましたが、本大会の意図は『社会福祉に対する意識の向上および啓発のために、関係者が一堂に集まり“福祉活動への決意を新たにす”ことと併せて、多年に亘り社会福祉事業や地域福祉活動にご功勞・ご功績のあった方々に感謝の意を表すための大会。』だということでございます。

地域福祉に貢献された方々に対する表彰および感謝状授与が後ほど執り行われますが、受賞の榮譽に輝く皆さまには、心から敬意と感謝の意を表したいと思っております。

さて、今回の大会は、私にとって特に感慨深いものがあります。3年前の大会では、私は当時、当社協の“失われた信頼の回復”と“財政の健全化”に向かって、職員一同が、「社協は生まれ変わるのだ」という強い意識を持って懸命に取り組んでいるという実情をお話し致しました。

あれから3年を経た本日、私は皆さまに「川根本町社会福祉協議会」は、今、順調に回復の道を歩んでいるとご報告申し上げたいと思っております。この間の皆さまから頂いたご支援ご協力にこの場をお借りして改めて御礼申し上げます。

当社協は、静岡県が推奨する「ふじのくに型福祉サービス」を展開しておりますが、その柱であります「相談サービスの向上」と「自由に集いができる「居場所」づくり」の活動にも力を注いでおります。「居場所」づくりでは、“瀬平居場所”のように集会所活用型も立ち上がってくれるようになりました。「相談サービス」では、個人の相談以外にも「いきいきクラブ」の運営上の問題解決への支援など、門戸を広げております。小中高生への福祉教育活動にも力を注いでまいりました。本大会では、初めて、中学生の参加による「福祉教育実践発表」のコーナーを設けさせて戴きました。

介護保険事業では、デイサービスでの利用者さんの機能回復訓練として、カイロプラクティック技法という療法の導入などで、デイサービスで元気になるメニューも取り入れております。

当社協は、平成26年度一杯を掛けて「第2次川根本町地域福祉活動計画」を策定し、平成27年度から実施に入っております。この「地域福祉活動計画」を策定するに当たりましては、先ほどご紹介した事例のように、社協の職員は具体的に何をしなければならぬかと言う行動目標を盛り込むように致しました。また、自らを律するという趣旨から、この活動計画は職員の手作りになっておりますが、それだけに職員たちは、この活動計画を座右の書として大切に活用しております。

また、昨年夏には、嬉しいニュースが飛び込んでまいりました。勿論皆さまはご承知のことと思われませんが、静岡県「お達者度」男性の部で、川根本町はついにNo1になったということでもあります。女性は既に3年前に「お達者度」No1になっておりますので、これで名実共に「健康長寿No1の町」川根本町を標榜することが出来るようになりました。

最近、「幸福度」と言うことがよく言われるようになっておりますが、「健康で長生きできる」ということが尺度の一つになっております。また、「その人らしく生活できる毎日の実現」という“幸せづくり”が出来る環境に住んでいるということも尺度であります。川根本町社協は、今後さらに、障がいを持つ人、お歳を重ねた人、困っている人に対して誠心誠意のサービスに心掛けるなど、職員一同一層職務にまい進し、「幸福度」No1の町を目指していきたいと心を新たにすところでございます。



挨拶をする原田全修会長

大会宣言

少子高齢化が進行し本格的な「人口減少時代」を迎えている中、家族関係や地域社会における人々のつながりを保ち、健康で安心して暮らし続けることのできる川根本町であることを町民すべてが願っています。

本日、第4回川根本町社会福祉大会の開催にあたり、第2次川根本町地域福祉活動計画の基本理念である「ぬくもりとふれあい～だれもが健やかに暮らせるまちをつくろう～」をスローガンとした健全で心豊かなまちづくりの実現に向けて、私たちは、町民、行政、関係団体の連携を一層強くし、活力ある地域福祉の推進に努めていくことを誓い、ここに宣言します。

第4回川根本町社会福祉大会

栄えある表彰 おめでとうございます (順不同・敬称略)

感謝状 (厚生労働大臣、静岡県知事、川根本町長)

◆任期満了により、民生委員児童委員、主任児童委員を退任された方

渥美富夫 入屋繁夫 森下升美 長嶋裕子 風間敏與 岡本弥生
佐藤京子 前澤仁子 中畑正規 榊原久子 小坂昌溥 瀧尾治子
小林房子 松下岩子 森下道子 斎藤 衛 南 正子 藺田喜恵子



鈴木敏夫町長から感謝状を授与

社会福祉功労表彰 (川根本町社会福祉協議会会長)

◆民生委員児童委員、主任児童委員として多年に亘り貢献された方

森下升美 中村裕平 小坂昌溥 瀧尾治子 小川正雄 井澤史子

◆保護司として多年に亘りに貢献された方

芹澤徳治

◆社会福祉団体 (遺族会) 役員として多年に亘り貢献された方

大谷泰雄

◆社会福祉協議会役員として多年に亘り会の運営に尽力された方

竹本 宏 上野虎徹

◆多年に亘り就労継続支援施設に通所され、社会自立に努められた方

松下明正 大庭良子 森 智恵 小西規文 村松幹晋 大井 忠 紙谷錦正

◆社会福祉事業に対し深い理解をもち、多年に亘る地域での奉仕活動への取り組みが他の模範である方

櫛原兼幸 櫛原さかゑ 櫛原利二 竹本 睦

◆社会福祉事業に対し深い理解をもち、地域の福祉増進に貢献された方

風間敏與 木村はつ枝 千澤久良

◆社会福祉事業に対し深い理解をもち、多年に亘り就労継続支援施設利用者の福祉増進に貢献された方

殿岡邦吉 中川伴子 (有)光和 四季の里 (有)栗田製作所

◆社会福祉事業に対し深い理解をもち、多年に亘り地域高齢者の福祉増進に貢献された方

山下公治



原田全修会長から表彰状を授与

社会福祉功労表彰（川根本町社会福祉協議会会長） 続き

◆社会福祉事業に対し深い理解をもち、多年に亘りボランティア活動に貢献されたグループ

クリーンエコ（上長尾） ほほえみ会（青部） 崎平いきいき広場 桑野山いきいきサロン
 いずみ会（奥泉） 坂京いきいきサロン 千頭西ほがらかサロン 接岨いきいきスマイル
 小長井サロンハッスル 行って見よう会（上岸） つり橋会（沢間） にこにこサロン（寺馬）
 千頭東元気会 いきいき駒の会（田代） 柳三あつまらざー会 大間いきいきサロン
 前山ハッスル いきいきメープル（八木大谷） ミツ星おたのしみ会（上長尾）
 夕宮ほのぼの会（高郷） 久野脇いきいきサロン いきいきサロンほがらか会（久保尾）
 地名いきいきサロン 下泉いきいきサロン いきいきサロン日の出会（徳山）
 八中いきいきサロン いきいきサロン姫宮（梅高） ふれあいサロン会（瀬平）
 水川いきいきサロン いきいきサロン白友会（壱町河内） 三津間ボランティアクラブ



銭太鼓演舞



みんなで合わせて
 一・二・三・四～♪
 五・六・七・八～♪



福祉大会のアトラクションとして、みどりの丘・みどりの丘えまつの皆さんによる、“銭太鼓演舞”が行われました。

この銭太鼓は、中川伴子先生の指導の下、長年に亘って取り組んできた活動で、町内外問わず色々なところで披露されています。前大会より、本大会のアトラクションとして実施し、地域の皆さんへの障がい者福祉の啓発と事業所運営に対するご理解とご協力をお願いしております。

当日は、皆さん揃いの衣装を身にまとい、軽快な音頭に合わせた太鼓さばきで、会場を盛り上げてくれました。



中川伴子先生（左）より演目をご紹介

福祉教育実践発表

発表テーマ／福祉体験学習で学んだこと 発表者／中川根中学校生徒

地域の福祉向上に向け開催された、第4回川根本町社会福祉大会において、福祉啓発の一環として、中川根中学校にて実施されている福祉教育活動の実践発表をしていただきました。

実践発表では、町内の特別養護老人ホームやデイサービスセンターなどの福祉施設で実施した車いす介助の体験や事前学習で実施した高齢者の疑似体験などを生徒さんの進行により、モニターやステージ上での実技を通して紹介され、発表した生徒さんからは、「今後、普段の生活で介護に関わることがあるかもしれません。そんな時は、この体験を思い出し、高齢者や障がい者の方に温かく接していきたい。」といった話がありました。



活動報告をしている様子↑→



車いす介助の方法を披露する様子



疑似体験キッドを装着した様子



第4回川根本町社会福祉大会の開催を記念して、町内中学校全生徒を対象に“ふくし”に関する標語を募集しました。寄せられた 105 名 142 作品の中から特選1、入選3、佳作6、計 10 作品が選ばれました。入賞者には大会会長（社協会長）から表彰状と記念品が授与されました。入賞された皆さん、おめでとうございます。

ふくし標語コンクール入賞者

(敬称略)

特選

続けよう 明るい挨拶 地域の輪

中川根中学校 増田真奈美

入選

手をとって 初めてわかる あたたかさ

中川根中学校 下村 優奈

つくろうよ 笑顔があふれる よき町を

中川根中学校 前田麟太郎

ひろげよう すべての人の ふくしの輪

中川根中学校 西村 咲希

佳作

はなそうよ 「LINE」だけじゃなく ことばでね

本川根中学校 中川 奈々

ふれあいと 笑顔でうまれる 地域の絆

中川根中学校 小澤 慧納

どうしたの 話をきくよ 助けるよ

本川根中学校 芦沢 愉羽

ありがとう その一言で ほら笑顔

本川根中学校 風間 夏希

作ろうよ 地域のみんなと つながりを

中川根中学校 大森 彩

気遣いで 周りも自分も 幸せに

中川根中学校 伊藤 夕月

生命保険協会静岡県協会様より 福祉巡回車両を寄贈していただきました！



原田会長にマスコットキーを手渡す島田会長（右から3人目）



寄贈していただいた福祉巡回車両（スズキアルト）

静岡地区の生命保険会社22社の職員約4,500名の皆さまの善意から

このたび、生命保険協会静岡県協会様より、福祉巡回車両1台を寄贈していただきました。
寄贈していただいた車両は、静岡地区の生命保険会社22社の職員ら約4,500名の方を対象に実施された「愛の募金」の一部により購入いただいたものとのことです。
川根本町福祉センターにて開かれた贈呈式では、生命保険協会静岡県協会の島田和浩会長より「日頃お世話になっている地域への貢献活動の一環。有効に活用してほしい。」とのお言葉をいただき、本会原田全修会長にマスコットキーを手渡されました。原田会長からも「本町のような中山間地の福祉事業には、車両は欠かせません。大いに活用させていただき、活動にまい進いたします。」と感謝の意をお伝えしました。

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金へのご協力ありがとうございました



平成28年度においても、皆さまよりあたたかいご寄付を頂戴いたしましたので、下記のとおりご報告させていただきます。なお、お寄せいただいた赤い羽根共同募金並びに歳末たすけあい募金は、静岡県共同募金会へ全額送金いたしました。
お寄せいただいた赤い羽根共同募金については県域で集計され、翌年度に県内の市町社会福祉協議会や民間の社会福祉施設、団体などに助成されます。また、歳末たすけあい募金については、町内において支援を必要とされている方への友愛訪問活動や、日赤奉仕団さんの主催する地域高齢者を対象とした“ふれあいのつどい”の開催など、歳末時における特別事業の実施のために助成させていただきました。
ご協力いただきました皆さまのお名前は、川根本町社会福祉協議会ホームページに記載してありますので、ぜひご覧ください。（ホームページURL⇒<http://kh-syakyo.com/>）

赤い羽根共同募金総額		1,265,393 円
内訳	戸別募金	763,028 円
	法人募金	377,605 円
	その他	124,760 円

募金期間：10月1日～12月31日

歳末たすけあい募金総額		1,153,240 円
内訳	戸別募金	750,060 円
	法人募金	78,286 円
	その他	324,894 円

募金期間：12月1日～12月31日

ボランティアの輪



ひとりでも多くの命を救うために

災害対応研修会 開催しました

地震をはじめとする大規模災害発生時では、医療体制の不足を補うために、「トリアージ」が行われます。医療従事者に限らず、地域住民がトリアージに関する理解を深め対応方法を学ぶことで、地域の防災体制の強化を図るために本研修を行いました。

静岡県災害医療コーディネーターの松岡良太氏を講師にお招きし、過去の震災の被害状況（延焼危険度・液状化現象・ライフラインへの被害など）を紹介していただき、大規模災害時には病院でも機能不全に陥ることの説明や、その上で、被災者の第1次受入先である救護所の役割と、人命救助に関して最大限の効果を得るために優先順位をつけるトリアージの重要性を説明していただきました。

地域住民の方がトリアージを行うことはありませんが、順位付けの後の軽傷者への処置や救護所運営には、地域住民一人ひとりの手助けが不可欠であることなどをお話ししていただきました。その他にも、参加者は、「揺れている間」と「揺れが収まった後」ですべきことの見解交換や、「カレーライス作り」を題材にして避難所開設における役割決め的重要性を学ぶグループワークなどを行いました。



講師の松岡氏による擬似演習の様子



参加者によるグループワークの様子

トリアージとは？・・・災害や大事故発生などの非常事態で傷病者が同時に数多く発生した場合に、医療資源（医師・医療スタッフや医療設備、医薬品等）が制限される状況で、一人でも多くの傷病者に対して最善の治療を実施するため、対象傷病者の重症度や緊急度に応じて搬送や治療の優先順位を決めて区分することです。※トリアージ・タグ（傷病者に取付、タグの色により優先順位を表します。）⇒



話し相手ボランティア養成講座 開催しました



話し相手ボランティア活動支援員の横山貴美子氏を講師にお招きし、町内より16名の方が参加された中、ボランティアとは何かというテーマのもと、歴史や基礎知識を学ぶことから始まり、“話し相手”になるために必要とされる「話し方」や「聞き方」の基本を学びました。また、本年度より、より実践的な経験を積むために、演習として町内で開催されているケアラズカフェに参加し、実際にカフェに参加された方の話し相手になってみたり、先に活動されている話し相手ボランティアさんとも交流しました。



講師の横山氏（中央）による講義の様子



高郷区で開催されたケアラズカフェでの演習の様子

川根本町社協では、地域にお住まいのみなさまが気軽に集える場所をつくることを通じて、地域の「仲間づくり」「出会いの場づくり」「健康づくり」をするための地域活動を推進しています。

最近では、ご近所であいさつをする機会や玄関前での立ち話など、ご近所同士がコミュニケーションをとることが減ってきており、高齢者や子育て中の親同士が交流する場が少なくなってきました。

サロン活動や居場所づくりは、そんな地域の方たちが参加し、定期的に集まることで顔なじみの輪を広げ、いきいきとした楽しい生活を送ることを目的としています。

地域に広がる

ぬくもりとふれあい

ささえあい活動のご紹介



いきいきサロンのご紹介 【上岸・前山サロン】



いきいきサロンは、地域にお住いの高齢者を対象に、介護予防や地域のつながりの場として町内各地区の集会所等で行われています。

ご紹介する上岸サロンでは、前山サロンと合同でスポーツ吹き矢を楽しみました。スポーツ吹き矢は、立った状態でも、座った状態でも行うことができ、スポーツ吹き矢式の呼吸法を活かした健康効果の高いスポーツ吹き矢は、男女問わず楽しめるスポーツとなっていました。

居場所づくりのご紹介 【瀬平居場所】



居場所とは、「いつでも」「だれでも」「自由に」を基本に、自由な発想と柔軟な運営による人と人の心の拠りどころとなる空間をいいます。

ご紹介する瀬平居場所では、集会所を会場に毎週月曜日に開催しています。毎週輪投げやスカットボール、カラオケ、色鉛筆画などを楽しんでいます。

先日行った色鉛筆画については、町内で絵画教室の講師をしている神尾昌義氏を招き、色使いや塗り方など、色鉛筆画の基礎を学びました。(上の写真)

レクリエーション講習会を行いました

りんご

ゴリラ



講師の野末氏による講義の様子



コグニサイズのレクチャーを受ける様子

講師に、野末あけみ氏（聖隷クリスファー大学非常勤講師）をお招きし、レクリエーション講習会を開催しました。

講習会には、町内のサロングループ、居場所の代表者の方ら60名が参加され、介護保険制度の改正により、これまで以上に地域内での支え合いが大切になること、サロン活動の必要性が高まることを学びました。また、実技講習では、だれもが手軽にでき、頭と体の体操が同時に行えるレクリエーションとして※“コグニサイズ”を教えてくださいました。

この講習会を通して、参加された皆さまのスキルアップと合わせ、グループ間の情報交換も図ることができ、大変有意義な講習会となりました。次回も是非ご参加ください。

※コグニサイズ…認知症予防のための運動。国立長寿医療研究センターが開発した運動と認知課題（計算やしりとりなど）を組み合わせた、認知症予防を目的とした取り組みの総称を表した造語です。

生きがい対応型デイサービスセンターだより

憩の家いずみ



小國神社の本殿前にて



小國神社の参道にて

* 外出レクリエーション *

外出レクリエーションで森町に行ってきました。当日は天候に恵まれ、目的地であった小國神社では長い参道を歩いて参拝された方や、鳥居前の売店で地元名物の次郎柿を、お土産として買い求めていた方など、それぞれに外出を楽しめました。

* 新春ふれあい作品展に出展しました *

2月14日から3月31日までの間、川根本町文化会館ロビーにて開催された“新春ふれあい作品展”に皆さんの作品を出展しました。今年は、年明けに実施した書初め作品や今年の干支にちなんだ酉の裁縫作品などを展示し、皆さんご満悦の様子でありました。



出展作品の前で“はいっ！ポーズ！”

高齢者 生きがいの郷 むつみの郷



今度は何を作ろうかな
明日は何を話そうかな
どの服を着て行こうかな

* 外に出る楽しみと季節ごとのお楽しみ *

生きがいの郷、むつみの郷では、日頃の趣味活動や介護予防の活動に加え、四季に合わせた季節行事を行い、和気あいあいとした楽しい時間をお過ごしいただいております。歌を一緒に歌ったり、ゲームで盛り上がりたり、男性も女性も一緒になった“笑い”があふれています。

新年を迎え、利用者の皆さんに、思い思いに好きな一文字を色紙に書き記していただきました。緊張した面持ちで書かれていましたが、作品の出来栄に、皆さんの緊張もほぐれ、素敵な笑顔が見られました。



思い思いの気持ちを胸に記念撮影

お気軽に
お越しください。



生きがい対応型デイサービスセンターってなんだろう？

生きがい対応型デイサービスセンターでは、ご高齢の方が生きがいを持ち、健康で自立した生活を続けていけるように支援しています。

介護予防の一環として、運動や栄養、口腔の指導も行なっています。その他に、個々のペースに合わせた幅広い活動を行なっています。手芸、習字などの趣味活動、体操やスカットボールなどの軽スポーツ、季節によって楽しい行事を計画しています。是非一度、見学にいらしてください。

お問合せ先 憩の家いずみ ☎59-2993 生きがいの郷 ☎56-2180

みどりの丘・みどりの丘えまつだより

みどりの丘・みどりの丘えまつと民生委員児童委員の 交流事業を行いました

今回の交流事業は、みどりの丘・みどりの丘えまつ各事業所を会場に開催され、民生委員児童委員の皆さんに当事業所を知っていただくとともに、そこで働く利用者の様子や作業内容をご理解いただく良い機会となりました。

1日間を通して、作業や食事を利用者の皆さんと共に過ごされたことで、参加された委員の皆さんからも「これからも応援していきます。」「頑張ってください。」といった励ましの言葉をいただき、大変うれしく思いました。

当事業所は、障がいを持たれている方の就労継続を支援するため施設になります。事業継続のためにも、ご家族をはじめ、民生委員児童委員さん等地域の皆さんのご理解とご協力が不可欠となりますので、今後とも、よろしくお願いいたします。



みどりの丘での作業の様子



みどりの丘えまつでの作業の様子

第4回川根本町社会福祉大会に向けて みんな一丸になって頑張りました！

福祉大会での銭太鼓披露に向けて、中川伴子先生の指導の下、みどりの丘・みどりの丘えまつの利用者の皆さん、職員一同、一所懸命に練習に取り組みました。

大会当日は、足元の悪い中、大勢の皆さまにご来場いただくとともに、皆さまより過分なる拍手をいただきましたこと、心よりお礼申し上げます

また、大会記念品として制作したお皿セットも、同様に皆さまより好評をいただき、併せてお礼申し上げます。お皿セットについては、受注販売をいたす運びとなりましたので、次ページをご覧ください。

大会での披露を記念してみんなで1枚⇒



中川先生（一番右側）の指導による練習の様子



資源回収へのご協力をお願いします！

いつも資源回収にご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

みどりの丘・みどりの丘えまつでは、自主事業の一環として、**新聞・雑誌類・段ボール・アルミ缶**の資源回収を行っています。

みなさまのご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。

【資源回収でのお願いです】

- *新聞・雑誌類・段ボールは、紙ひもで十字にしばってからお出してください。
- *アルミ缶は、中をかるく洗ってからお出してください。
- *回収依頼や搬出方法については、お近くの事業所までお問合せください。



お問い合わせ先

みどりの丘

住所 川根本町上岸90番地
電話 59-3810

みどりの丘えまつ

住所 川根本町下長尾169番地
電話 56-1733

お知らせ

福祉大会の記念品として、来場者様より**好評**をいただきました
みどりの丘・みどりの丘えまつ制作お皿セットの
1セット500円(税込)になります。**受注販売を行います!**



川根本町社会福祉大会の記念品として、みどりの丘・みどりの丘えまつにて制作した、お皿と箸置きの焼き物セットに対して、来場者の皆さまより多くの好評をいただきましたので、このたび、自主事業の一環として、同製品の受注販売をさせていただき運びとなりました。

利用者の皆さんが、一つ一つに心を込めて丁寧に制作しております。この機会に、より多くの皆さまにご購入いただき、みどりの丘・みどりの丘えまつを知っていただく機会になればと思っております。お一つからでも結構ですので、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。ご注文に関しては、みどりの丘、またはみどりの丘えまつまで、お気軽にお問合せください。

お問合せ先 みどりの丘/☎59-3810 みどりの丘えまつ/☎56-1733



地域のふくし活動紹介コーナー♪



皆さん、こんにちは。

川根本町地区更生保護女性会です

川根本町地区更生保護女性会は、48名の有志者を会員に、明るい社会の実現を目指し、過ちに陥った人たちの更生のための支援をしているボランティア団体です。今回は数ある活動の中から、代表的な活動を2つ選び、皆さんにご紹介します。

○社会を明るくする運動街頭啓発活動

町内主要6箇所において啓発資材を配りながら犯罪非行防止を呼び掛けています。(下の写真)

○薬物乱用防止キャンペーン

産業文化祭・奥大井ふるさと祭りにおいて、薬物防止のDVDを放映したり、サンプルを展示し、薬物乱用防止を呼び掛けています。



百人一首で世代間交流! かわね百人一首大会



島田市川根文化センターチャリム21にて、川根地区の世代間の交流を図るため、川根百人一首大会が開催されました。小学生から80歳を超える方まで、幅広い世代からの参加が得られ、7人7グループで予選と本選の2回戦で競技が行われました。

また、大会会場では、競技カルタのA級選手によるデモンストレーションや地元の文化グループの皆さんの生け花や書道などの作品の展示に、有志の方からの甘酒の提供なども行われ、競技以外にも参加者の皆さんが楽しめる内容で



各相談所開設のお知らせ (平成29年5月~平成29年6月)

日程	相談名	時間	担当相談員	会場
5月10日(水)	よろず相談	9:00~11:30	民生委員	文化会館(小長井)
5月17日(水)	よろず行政相談	9:00~11:30	民生委員 行政相談員	改善センター(高郷)
6月8日(木)	よろず行政相談	9:00~11:30	民生委員 行政相談員	文化会館(小長井)
6月14日(水)	よろず相談	9:00~11:30	民生委員	改善センター(高郷)
5月24日(水)	法律相談	9:00~15:00	弁護士	福祉センター(上岸)
6月21日(水)	法律相談	9:00~15:00	弁護士	改善センター(高郷)

※担当相談員がみなさまの相談に応じ、秘密厳守のもと問題解決に努めます。

※いずれの相談も**無料**です。ただし、**法律相談のみ要予約となります。**



善意銀行事業

♪心あたたまる善意をありがとうございます♪

【寄付金の部】※順不同

*3件 大石潤治様 坂本喜弘様 匿名希望様

【寄付物品の部】※順不同

*4件 退職公務員連盟中川根支部 池田純様
高郷楽寿会会長 高村昌明様
中村靖様
駿南ろうあ協会会長 伊東潤様



報告期間 11月15日~2月28日

川根本町福祉センター・ 老人福祉センター憩の家いずみを ご利用ください。

川根本町社協では、町の指定管理者として、川根本町福祉センター(上岸区)と老人福祉センター憩の家いずみ(奥泉区)を運営しています。

当福祉センターについては、健康づくり、レクリエーション、教養をつちかう場として、本町に住所を有する方または町内の事業所にお勤めの方(いずみにあっては60歳以上の団体に限る。)であれば、ご利用いただけますので、お気軽にお問い合わせください。(書面での事前のお申込みが必要です。)

◆休館日◆

*川根本町福祉センター

日曜日、月曜日、国民の祝日、年末年始

*老人福祉センター憩の家いずみ

土曜日、日曜日、国民の祝日、年末年始

◆利用時間◆

午前9時から午後9時まで



福祉車両(車いす対応軽自動車)の 貸出をしています。

川根本町社協では、車いす利用者の方や、障がいをお持ちの方の外出支援として、福祉車両の無料貸出しを行っております。

ご利用については、お電話でお申込み後、原則として、使用したい日の前日までに川根本町福祉センター事務所または、中川根高齢者デイサービスセンター事務所へ利用申請書をお届けください。

(受付:平日/午前8時15分~午後5時まで)

ご不明な点については、川根本町社協へお気軽にお問い合わせください。お電話お待ちしております。



自分のために みんなの安心 ~成年後見制度~

成年後見制度ってどんな制度?



認知症、知的障がい、精神障がいなどの理由で判断能力の不十分な方々は、不動産や預貯金などの財産を管理したり、身のまわりの世話のために介護などのサービスや施設への入所に関する契約を結んだり、遺産分割の協議をしたりする必要があっても、自分でこれらのことをするのが難しい場合があります。また、自分に不利益な契約であってもよく判断ができずに契約を結んでしまい、悪徳商法の被害にあう恐れもあります。このような判断能力の不十分な方々を保護し、支援するのが成年後見制度です。